



令和4年度 2月号

保育園神田ベアーズ うさぎ組

2月を迎えて寒さが本格的になりました。それでも午前中、日が差しているところはぽかぽか暖かくて太陽の恵みを感じます。2歳クラスへの進級に向けて、全員が歩いて友だちや保育者と手を繋いでお散歩をしています。とはいえ寒い時期ですので、手遊びやおままごと、制作あそびなどの室内遊びを子どもたちとたくさん楽しんでいきたいと思います。

2月の予定

- 3日(金) 豆まき
- 17日(火) 避難訓練
- 20日(月) 身体測定
進級説明会



個人面談へのご参加、ありがとうございました。

先月はお忙しい中を個人面談にご参加いただき、ありがとうございました。日々成長している子どもたちのご家庭での様子や、お困りごとを伺う貴重な時間となりました。担任間で共有して日々の保育に役立てて参ります。

おなまえ呼びます、元気に「はーい！」

クラスで絵本を読む前に、おなまえ呼んでいい?と聞くと〇〇ちゃん! △△くんも! と呼んで欲しい子の声が上がります。子どもたちの顔を見ながら名前を呼ぶと、全員がこちらを見て手を挙げてくれます。また「〇〇ちゃん、〇〇ちゃんはどこでしょう~!」という友だちを紹介する遊び歌は、手のひらでお友だちを示して「ここです、ここです、ここにいます~!」と一緒に歌っています。こうして日々、友だちとの関わりを楽しんでいます。

「おトイレさん」に座りたい! 第一次トイレブーム?がやってきた

そろそろトイレに興味を持っても良いかな?と「おトイレさん」という絵本を読みました。その後、自分でトイレに座ってみる!という子どもが続出しています。もちろんまだ用を足せなくてもまったく構いません。座って、用を足せていなくてもペーパーで拭いてジャー、と水を流してイメージトレーニング?している子どもたち。自分でできた!という満足感を得ていることでしょう。今はトイレに座ることに抵抗感を無くして身近に感じてもらえたらよいか、と思っています。

なぜ? どうして? おはなしの世界を楽しもう

日々、子どもたちの反応を見ながら読む絵本を選んでいきます。今の時期は0, 1歳向けの言葉の繰り返しでは物足りない子どもたち。簡単な物語を絵で楽しく理解できる絵本が人気です。「いろいろバス」では最後のページで口々に知っているものを指さして教えてくれます。「ばななせんせい」シリーズでは小さなグリンピースを「いた!」と探します。タコが大根をほとんど食べてしまった絵を見て「まだ食べられるのにね」と言った子もいて、「そうだね、また明日食べるのかもね」と言葉を返しました。「ばけたくん」のシリーズでは透明な水あめを食べたばけたくんが消えてしまうことに疑問を持った子どもたち。単なる読み聞かせではなく、どうして?と思うことを話すなど会話も楽しんでいます。それぞれ好きな絵本があり、これを先に読んで!とリクエストしてくる子どもたちです。

